

東日本ユニオン TOKYO

JR東日本労働組合東京地方本部
発行責任者 郷 重雄
発 行 教宣部
2018年 8月1日 NO. 68



多くの仲間とともに問題点を共有化する！

拡大分会代表者会議開催

なぜ、労働組合が必要なのか
を伝えよう！

7月20日、東京地本事務所において拡大分会代表者会議が行われました。

第1部は11時から営業、検修職場の組合員の皆さんを中心に集まっていたいただきました。委員長から諸情勢、現在取り巻く環境などを含めた挨拶で始まりました。

意見交換では「職場の若手社員の声は、『私たちは会社に就職し働いているのであって、組合に雇われているのでない』という認識」「今回の東労組からの大量脱退は労働組合そのものの存在意義が問われている」「なぜ労働組合が必要なのか？」をしっかりと伝えるべきなど多くの意見が出され、全員で共有化しました。



地本大会に向け、意思統一
をはかる！

第2部は18時から開催し、日勤職場の組合費の皆さんを中心に集まっていたいただきました。

まず、委員長から、他労組の状況や会社の状況、さらには東京地本を取り巻く状況などについて問題提起を含めた挨拶を行いました。

その後、書記長から本部大会の報告とこの間の地本の取り組みについて報告を行いました。また、今年度に入って矢継ぎ早に打ち出される会社施策についての問題提起を行い、議論を行いました。

時間のない中で、なかなか活発な議論とはなりませんでしたが、その後の懇親会と合わせて、一定の問題意識の共有をはかってきました。

最後に、9月の地本大会への参加を要請し終了しました。

参加された組合員の皆さんお疲れ様でした。地本は、今後も定期的に意見交換の場を持っていきます。

